



イマジン
ロータリー

Dist.2620 THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA

Weekly Bulletin

IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/望月 啓行 ●副会長/平尾 清 ●幹事/藤田 博久 ●副幹事/番匠 俊行

2022-2023 9月5日 ☀ 第3636回例会
ゲスト卓話「南海トラフ地震をどう見る」



●ロータリーソング●



ソングリーダー
川辺 哲君

●ゲスト紹介●

静岡大学教育学部附属特別支援学校PTA会長
石田 純子様

9月23日開催予定「PTA秋祭り」のご紹介

●会長挨拶●

会長 望月 啓行君

皆さんこんにちは。本日は後ほど静岡新聞の鈴木様のほうから、非常に気になる南海トラフについてお話がありますが、防災の日ですので「ロータリーと災害支援」というタイトルで今日はお話しさせていただきたいと思えます。防災の日は、災害時のシミュレーションをして知識を深めて避難訓練を行い心構えを再確認するという日だと思います。さてロータリー

クラブは奉仕の団体であります。そして災害発生時は最も助けが必要な時になりますがロータリークラブは、そのような時にどのような支援ができるのか、少し見ていきたいと思いません。さて、通常ロータリークラブは前年度に事業を組み立てて行うというのが基本的なシステムです。地区補助金にしても、前年度の5月までに事業を組み立てて実行は7月以降、グローバル補助金も半年ぐらい実行に時間がかかります。ということは、ロータリークラブは緊急支援ができないのか？しかし緊急支援災害発生時にロータリーは行動を起こしているという所を本日は見ていきたいと思いません。まず関東大震災、1923年に発生しましたが、海外のロータリーから3億円近く送られました。これで東京ロータリーは東京の孤児院を作ったり、備品を贈呈したり。殉職警察官遺族への援助とかも行ったというようなことです。また1995年阪神淡路大震災の時はいち早くロータリークラブはローターアクトと一緒に復旧支援活動を開始しました。そして3500万の寄付が集まり震災孤児の子供たちのためのロータリー子どもの家や、留学生が路頭に迷った時のフレンドシップハウス等を作りました。自然災害が発生した時にはロータリーは非常に機動力があり活動しているのです。さて、それではうちの2620地区の例を見てみましょう。昨年、うちの地区で発生した熱海土砂災害。これに対しては、SBSのテレビから見ていただきたいのですが、全体のロータリークラブから6100万円の多額の寄付があつりました。グローバル補助金や地区補助金で緊急支援は使いづらいと話をしましたが、こういう災害の時にこそロータリークラブは行動を起こしているというようなことがわかつて思いません。さて、最後に2011年3月11日に発生した東

日本大震災発生時を見てみたいと思いません。この時は全国各地の様々なロータリークラブが奉仕活動をやっていますが、静岡ロータリークラブも素晴らしい活動を行いました。まず川勝知事が視察に行く時、志田さんが情報を聞き入れ佐藤長巳さんと谷本さんが3月26日現地に飛んで、NPO・大船渡ロータリークラブと連携し、活動をすぐに開始しました。そして静岡ロータリークラブは独自で調査を行い、保冷車が必要ということで、トヨタさんと志田さんから保冷車を贈呈しました。この時は伴野さんが会長でした。静岡の夜店市でも被災地の商品を売ろうということで、物販も行いいろんな形で支援をしました。静岡ロータリーの先輩方の機動力はクラブの歴史の中でも誇るべきものではないかと思っております。実は2019年にロータリー財団も災害支援をより速やかにするため「ロータリー災害支援基金」を立ち上げました。このお金は今ではウクライナ支援にも使われています。すこし余談になりますが、いま日本のロータリーでは16地区が協力してウクライナで大きな支援プロジェクトに取り組んでいます。これは戦争で破壊された街を、まずはシェルターを作り、そして新しい街に作り替えるということです。いままで見てきたように、通常のロータリーの地域への奉仕は、事前準備に時間をかけてニーズの把握や持続可能性を調査して、よい奉仕事業にしますが、緊急時は各地区クラブが独自で企画してスピード感をもって対応しています。私が考えるに緊急災害時にこそロータリーの「フェロシップ」そして普段培っている「奉仕力」「組織力」が最大限に発揮されロータリーの奉仕活動が行われると思っております。これからも災害は起こると思いません。その時、まずは自分を守る事が第一ですが、ロータリーとしても人々に奉仕し助けるさまざまな

活動を行っていききたいということを感じたところ
 です。今日のお話は以上とさせていただきます
 す。ありがとうございました。

9月1日 防災の日
 「災害時のシミュレーション」
 ・自然災害等に対する知識を深める
 ・避難訓練等を行う
 ・災害発生時の心構えを再確認する

「災害発生時は、最も多くの助けが必要になるが、…」

「奉仕」の団体
 ロータークラブとして
 どのように支援が
 できるようになっているか？

ロータリーの奉仕プロジェクトのサイクル
 RLH等ではロータリークラブの事業結立サイクルの問題が指摘

地区補助金 奉仕活動の 実施計画 継続2ヶ月 以上必要
 地区補助金 奉仕活動の 実施計画 継続2ヶ月 以上必要
 クロージング 奉仕活動の 実施計画 継続2ヶ月 以上必要

災害発生時には
 「従来のプロジェクトサイクル」を使わず
 各地区各クラブの
 ネットワークを渡し
 様々な支援活動が行われている

関東大震災とR1の救援活動
 1923年9月1日関東大震災で
 「東京全滅」との凶報が海外に伝えられると、
 ガイオンデパート会長の稲垣久蔵の船
 世界のクラブから合計3億円
 (現在の貨幣価値) 東京R1へ送られた。

阪神淡路大震災復興支援
 1995年1月17日午前5時46分
 阪神淡路大震災が発生 (M7.2)
 150万都市神戸は壊滅状態した

2021年
 私たちの地区で大きな
熱海土砂災害
 2021年7月3日発生
 2620地区での支援

熱海市の土石流災害で
 熱海市 3日の大被害

静岡ロータリークラブの
 災害支援活動
東日本大震災
 2011年3月11日発生

【ロータリー災害救援基金】ロータリー制団
 2019年4月1日「ロータリー災害救援基金」が設置。
 自然災害により被災した地域における救援
 および復興活動を支援。

補助金の資金は、水や食料、医薬品、
 衣服といった基本生活の提供のために
 使用することが認められる。
 (25000ドル上限)

モシチュン -復興プロジェクト UA DREAM
 ・世界中のロータリークラブがウクライナ
 復興と関係し、破壊されたモシチュン村
 を再建する
 ・モシチュン、今年で独立した近代のウクライ
 ナの発展とする

第一段階 - モジュラー住宅
 仮設住宅、約30軒のモジュラー住宅
 ・モジュラー住宅材とその設置、家電製品、家具
 (冷蔵庫、洗濯機、ヒーター、テーブル、ヘッド等)
 にかかると、\$12,365 USD

第二段階 - 完全復興
 リコンセプト
 世界的に有名な建築家と共同し、モシ
 チュンの地を未来の発展とする

★日本の16地区が参加

ロータリーにおける取組の違い

奉仕活動の推進 奉仕活動の推進 奉仕活動の推進
 奉仕活動の推進 奉仕活動の推進 奉仕活動の推進

緊急災害時にも、ロータリーのフェローシップのもと
 普段のロータリーの「奉仕力」
 としてロータリーの「組織力」を
 最大限にスピードをもって実行する機会

「防災」に関して
 ・ひとり一人の備えの再認識
 ・ロータリークラブとしての準備
 ・団体の活動として過去を知り
 これからの支援体制を考える



●委員会報告●

親睦委員会 同好会小委員会 委員長
 八木 義仁君



第一回静岡RC親睦ゴルフコ
 ンペ開催のお知らせ
 日時：10月2日(日)
 8時24分～

場所：「グランフィールズカントリークラブ」
 住所 〒411-0000
 静岡県三島市五輪4716
 電話 055-976-3111

静岡RC同好会の輪を広げる取組について
 第一回同好会アンケートの結果と第二回同好会
 小委員会アンケート提出のお願い

雑誌委員会 委員長 粉川 翔太郎君



ロータリーの友9月号の記事
 紹介

●幹事報告●

幹事 藤田 博久君

9月11日(日) 合同奉仕例会ご案内
 9時00分～11時00分
 9月12日(月)、19日(祝) 休例会
 9月26日(月) 地区大会実行委員会
 場所：浮月桜 日時：17時00分～
 9月26日(月) 夜間例会 観月会
 場所：浮月桜 日時：18時00～20時00分

●おめでとう●

【結婚記念日】
 ●月●●日 川池朗さん・恵子さん

【誕生祝い】

●月●●日 柳田一男さん

●月●●日 植松昌美さん

●スマイル●

石川 雅章君

先週の例会では新しい取り組みにご協力頂きありがとうございました。会員増強を盛り上げていきますのでよろしくお祈いします。

松崎 至宏君

誕生日のお祝い有難うございました。●●歳を迎え、まずまず元気で出席でき、皆さまとご一緒できることを感謝します。

山元 雍久君

誕生祝いありがとうございました。

柳田 一男君

●月●●日に、●●歳の誕生日を迎えました。これからも、感謝の気持ちを忘れず、素直な心を持って快活に！一日一日を過ごして参りたいと思います。

植松 昌美君

お誕生日のお祝いありがとうございます。ドラえもんのハンカチ、ドラえもんのケーキ、ドラえもんのバスタオル。なんと●月●日は「ドラえもんの誕生日」で同じなのです。

川池 朗君

結婚記念日のお花ありがとうございました。●

●回目の記念日でした。

○満席スマイル

5番 横山さんテーブル、17番 牧田さんテー

ブル、18番 加藤さんテーブル、19番 森田さんテーブル (計4テーブル)

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
9/5	109(108)	77名 (現地76名 Zoom1名)	32名	71.29%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに
変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

●ゲスト卓話●

静岡新聞社編集局社会部長 鈴木 誠之様

『南海トラフ地震をどう見る』



40年以上前から言われている東海地震は、いつ発生してもおかしくない状況に変化はない。2011年に起こった東日本大震災発生当時の静岡新聞の一面記事をもとに説明がありました。また東日本大震災発生から四日目に現地入りした際の体験談を語っていただきました。静岡では南海トラフ地震が発生した時、緊急地震速報が役に立つと意外に知られておらず、地震発生後13秒後に緊急地震速報が鳴り、速報がでたあと地震波が静岡に大きな揺れが来るまでに20秒から40秒ある。「Happy birthday to you」という曲は2曲で30秒、日頃から是非30秒で何が出来るかを防災対策で考えてもらいたいと語った。以上。